

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		夜間を想定した防災訓練を実施し地域の消防団地域住民・職員で合同防災訓練を実施している。事業所所在地の地域は道幅が狭く、空き地が少ないため、職員や警察、消防車両を受け入れる場所、配置、応援者の役割分担などを明確にして有事に備える必要がある	避難誘導や要援護者をスムーズに移送できるルート確保の為に、協力者との共有事項を検討しマニュアル化する	①夜間を想定した、地域合同防災訓練を職員会議で検討し実施の企画を行う。②関係者へ協力依頼を行い消防関係者への問題提起を行い、そのうえで訓練を実施し今後の緊急事態時の要援護者の安全な移動ルートが確保できるように課題確認を行う。地域住民に要援護者の移送ルートについての課題を説明し参加者の課題意識を得る。③職員会議で職員で課題について明確化しマニュアル化する。④消防関係者や地域住民に対しマニュアルを見て頂いた上で、アドバイスを得て、最終的なマニュアル作成を行っていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。